

オール沖縄・日本共産党衆議院議員 沖縄1区選出

あかみね政賢 国会だより

月刊 No.26

【九州沖縄ブロック事務所沖縄分室】
〒900-0016 那覇市前島3-1-17
電話.098-862-7521 FAX.098-862-7735

【国会事務所】〒100-8981 千代田区永田町2-2-1
衆議院第一議員会館1107号室
電話.03-3508-7196 FAX.03-3508-3626



防衛政務官に要請書を手渡す赤嶺議員ら

汚染源特定のための基地への立ち入り調査を求めてきましたが、米軍が調査に応じず、いまだに実現していません。防衛省は19、23年度にかけて行われた活性炭の導入に伴う設備改良事業については、防衛施設周辺環境整備法に基づく

沖縄県が防衛省の補助事業を使って北谷浄水場に導入した有機フッ素化合物(PFAS)を除去するための高機能粒状活性炭について、来年度から予定する活性炭の更新に同事業が適用できず、16億円以上と見込む費用が全額県の負担

となる可能性が高いと報じられた問題で、県選出国会議員でつくる「うりずんの会」は9月26日、日米両政府が全額を負担するよう防衛省の金子容三政務官に要請しました。

PFAS除去費は日米政府が負担をうりずんの会が政府に要請

民生安定施設の助成として総事業費の3分の2を補助してきましたが、活性炭の更新は施設整備に該当しないことを理由に補助は困難としています。

赤嶺議員らは、米軍に除去費用を負担させているドイツの事例も挙げ、調査を早急に実現して汚染源を特定し、汚染者負担の原則に基づき、対策費用の全額を米軍に負担させること、それが実現するまでの間は、基地を提供する日本政府の責任で支弁することを求めました。

中谷防衛相の暴言撤回も要請

赤嶺議員らは同日、中谷防衛相が9月19日の記者会見で、日米共同訓練などに反対する県民の抗議活動を「妨害行為」と述べたことを批判。抗議活動は憲法に保障された表現の自由だと強調し、発言の撤回を求めました。



この夏、小学3年生以下の野球チームのレギュラーになろうと熱心に練習に通った孫は、

真っ黒に日焼けして、白い歯が目立つようになった▼待望の背番号をもらい、試合にも出場。2塁打やヒットも打てたらしい▼ユニフォームを着て誇らしい表情で練習にしかけてゆく▼小学3年生は、勉強の面でも学校生活の面でも分岐点になると教員の友人から聞いた▼文科省の管理主義、過度な競争教育は子どもたちを追い詰めている▼学校が楽しい居場所となるよう国の教育政策を変えなければと成長する孫と接しながら考えている。

この間の活動

- 名護民商学習会で講師（8月28日）
- うるま島ぐるみ会議のホワイトビーチ沖での米艦船ニューオリンズ火災に関する沖縄防衛局要請に同席（同29日）
- しんぶん赤旗読者の集いで挨拶（同30日）
- 宮古島市で国政報告会（同31日）
- 沖縄県議会の与党会派代表から沖縄振興予算に関する日本共産党への要請を受け取る（9月2日）
- 高江座り込み18周年報告集会に参加（同7日）
- 日本共産党国会議員団として沖縄振興予算の増額を政府に要請。米国防総省による在日米軍の犯罪対策調査について、米兵犯罪被害者のキャサリン・ジェーン・フィッシャーさんと政府から説明聴取（同9日）
- ミサイル配備から命を守るうるま市民の会主催の「レゾリュート・ドラゴン25」に抗議する緊急集会で挨拶（同10日）



- 永年党員つどい、小禄南支部懇談会、糸満市議選予定候補のまえだ潤事務所開きに参加（同13日）
- 宇栄原敬老会で来賓挨拶（同15日）
- ジェノサイドをとめろ！イスラエルに制裁を！9・18政府交渉で挨拶（同18日）
- 高知県革新懇主催の「第6回沖縄と連帯する会～戦後80年沖縄と日本の今を考える～」で講演（同20日）
- 沖縄県労連第36回定期大会で挨拶。パレスチナ連帯デモで挨拶（同27日）



安里・大道・松川島ぐるみの皆さん

宮古島・糸満市議選応援 平和と暮らしを守る議席必ず

10月19日告示、26日投開票で行われる宮古島市議選で、9期目に挑戦する日本共産党の上里樹議員の事務所開きが9月25日行われま



宮古島市議選、上里樹議員事務所開き

上里議員は、来年度からの18歳までの医療費無料化に道筋をつけた実績を強調。軍拡や住民避難ではなく、憲法9条を生かした外交で平和な地域をつくらうと訴えました。

赤嶺議員は、中谷防衛相が日米共同訓練などに反対する市民の抗議活動を「妨害行為」と述べたことに言及。「間違っていることには間違っている」と正々堂々と声を上げなければいけない。

その先頭で頑張っている上里議員を必ず市議会に送ってください」と訴えました。



糸満市議選、上原トクイチロー・まえだ潤氏

同28日には、糸満市議選（11月9日告示、26日投開票）で2議席必勝をめざす日本共産党演説会が行われました。

安里・大道・松川島ぐるみの会のスタンディングが9月29日で400回目を迎えました。2016年から毎週月曜午前8時に那覇市の安里十字路で辺野古新基地反対を訴えてきました。

安里・大道・松川島ぐるみ スタンディング400回

赤嶺議員は「今でも思い出すのは、翁長知事が『県民はすすんで基地を受け入れたことはない』と言っていたこと。全県民が共有できる。これからも頑張っていこう」と呼びかけました。

の僅差で落選した上原トクイチロー予定候補は、議席を引き継げなかった自分を支持者の皆さんが励ましてくれたと感謝を述べ、先輩方が守り抜いてきた議席を死守すると訴えました。2期目に挑戦するまえだ

潤議員は、物価高の影響で中学校の用務員が撤廃されたとして、人件費削減によるサービス低下を食い止める決意を表明。沖縄戦最後の激戦地から平和の発信を強め、「全国に糸満の平和の風を吹かせたい」と訴えました。